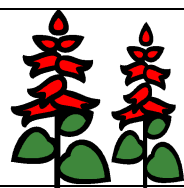


かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 9
令和元年 6月18日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

○6月15日(土)参観日(祖父母参観日)・第2回目の全校親子会開催 ～ 保護者のみなさん、御家族のみなさん、御参加いただきありがとうございました。 ～

梅雨寒の雨模様の土曜日、途中、かなり激しい雨となりましたが、保護者・御家族の皆様、多数御参加いただき、6月の参観日を開催できました。

全学年の授業公開からスタートしました。教室から溢れるほどのたくさんの保護者・御家族のみなさんに御参観いただきありがとうございました。今回は、算数・国語以外の教科が多かったですが、今後、年間を通して様々な学習の様子を参観いただきたいと思います。基本は、子供たちが学習の中で、「書く・対話する」を大切にしていきます。

授業参観に引き続き、体育館での全校発表を行いました。昨年度、町教育委員会の御配慮で、丹比小学校の音楽室からピアノを運び込み、体育館でもピアノ演奏ができるようになりました。昨年のCD演奏とは異なり、子供たちの歌もより一層、引き立ったように思います。今回の全校発表では、本年度は新たに取り組んでいる「校歌」の2部合唱と、「つばさをください」を歌いました。いかがだったでしょうか。正直、小学校の校歌で2部合唱する学校というのは、あまりありません。これも日頃から、子供たちが歌に親しみ、全校で歌を歌うことに慣れ親しんできた成果と言えます。今後も継続して取り組んでいきたいと思ひます。11月9日の八東フェスティバルも楽しみです。

その後は、昨年度に引き続き、第2回目となる全校親子会を開催しました。体育館いっぱいに子供たち、保護者・ご家族のみなさんに集まっていただき、楽しい一時を過ごしました。

八東小学校の体育館は、県内どの小学校よりも広く、全校児童140名、保護者・御家族のみなさんが入っても十分に活動できるだけの広さがあります。こうして全員が集まっても、活動できるその空間、施設に感謝します。

全校親子会では、「ジャンケン列車」、そして、「○×クイズ」で楽しい一時を過ごしました。昨年もですが、「ジャンケン列車」は、単純な活動ですが、みんなが自然と笑顔になれる活動です。たくさんの笑顔を見ることができました。子供と大人が入り交じり、一つに繋がる様子は、心が温かくなります。

また、その後の「○×クイズ」も初めての試みでしたが、楽しい一時でした。学校に関するクイズのいくつかは、校長が考えました。そして、保護者のみなさんも考えて下さったクイズもありました。クイズを通して初めて知ることたくさんありました。1階の廊下の長さ、1階から3階までの階段の数、体育館の長さ、体文ホールの稼働いすの数などなど、学校にはたくさんの数が埋まっています。こうした内容も、長さや数などの勉強で、子供たちと一緒に楽しく学ぶ素材になるとも感じました。もちろん、家庭の中にもたくさんの数が埋まっています。そうしたことも親子で見つけてみて下さい。「○×クイズ」の優勝は、黄色チームでした。黄色チームのみなさん、優勝おめでとうございます。そして、全校親子会を運営して下さった教育の会・本部役員の方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

その後、学年懇談にもたくさん残っていただき、活発な意見交換ありがとうございました。

梅雨空の肌寒い1日でしたが、楽しい一時となりました。保護者のみなさん、最後まで御参加ありがとうございました。

【 上段:全校発表 下段:ジャンケン列車・○×クイズ から】



○民生児童委員のみなさんの学校訪問から ～ 地域の温かい見守りに感謝します。 ～

先週、１１日（火）の午後、民生児童委員のみなさんの八東小学校訪問がありました。毎年、年１回の訪問です。始めに校長が学校の様子をプレゼンで写真を交えながらお伝えしました。委員のみなさんから子供たちの様子について、学校の取り組みについて質問があり、意見交換をした後で、授業の様子を全学年参観していただきました。

話の中では、子供たちを取り巻く様々な問題や現状について、次のような質問がありました。

- ①英語教育について、学校での取り組み、また、先生方の負担増について
- ②いじめなどの問題について、八東小学校の現状は
- ③通学路の安全確保について、また、冬場の通学路の安全確保について
- ④先生方の働き方改革、超過勤務の実態について

こうした質問があり、みなさんの学校教育への感心の深さを実感しました。そして、その後、授業を参観いただきました。参観中や参観後に感想をいただきました。

- ①電子黒板を使って、写真や図などを見せて、先生方がわかりやすく授業をされている。
- ②子供たちが一生懸命、「読む・書く」姿に感心しました。昔から言われていることですが、今でも大切だと言うことを強く感じました。
- ③先生方が一人一人の子供をしっかりとして見て下さっている。また、支援員の先生方、級外の先生方が子供たち個々に対して、配慮した動きをされているのがよく分かった。

など八東小学校の様子について評価いただき、そして、教職員への励ましと温かい言葉もいただきました。

最後に田中会長より、「統合当初は心配したが、学校が落ち着いてきた様子をを感じる。」との言葉をいただき、今後も八東小学校教育充実のために教職員とともに「チーム八東小」として、取り組んでいく気持ちを更に強く持ちました。

○本年度体力テスト実施 ～ 体力づくりの成果と課題 ～



雨のため７日（金）から１０日（月）に延期となった新体力テストを、雨に降られることなく１０日に予定通り、穏やかな天候のもとで実施しました。

全校児童が、屋外・屋内のテスト箇所に分れて、５０ｍ走・ボール投げ・立ち幅跳び・反復横跳び・長座体前屈・上体起こしなどのテストに臨みました。子供たちは、それぞれのテストの練習はしていますが、緊張している様子も見られました。１年生も６年生のお兄さん、お姉



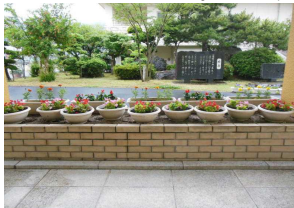
【立ち幅跳び・５０ｍ走】さんに引率され、教えてもらいながらテストに臨みました。【上体起こし・反復横跳び】

毎年、恒例の行事ですが、この結果について校内でもデーターをもとに児童の体力状況を把握し、それに対する対策を講じていきます。今後、機会を見て保護者のみなさんにも、本校の児童の体力実態をお知らせします。（バス通学の影響なども、今後、検証していく必要もあります。）

○人権の花の苗植えとプランターの衣替え

～ ４年生みどりの少年団、
環境委員会みんなががんばってくれています。 ～

学校の花も春から夏へと衣替えしています。先週、４年生のみどりの少年団が、マリーゴールド、サルビア、ペゴニアなどの苗を、５０以上のプランターに植え付けてくれました。また、毎朝、環境委員会の児童が水やりなどをして世話を



してくれています。そうした上学年とともに、１・２年生も農協のみなさんと一緒に植えたトマトなどの野菜の世話をしています。

今年は、昨年以上に子供たちが学校の花の世話を自分たちでしている姿を、毎朝見かけます。「人権の花」運動の活動や、植物の日々の世話をしている活動が、生活の中に定着している様子も感じれます。

季節の移ろいとともに、子供たちの成長を感じる日々です。

